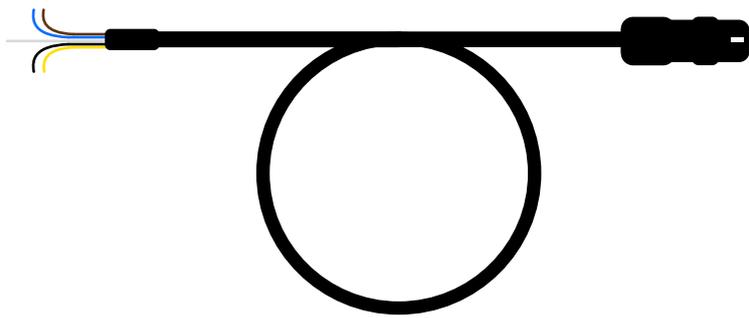
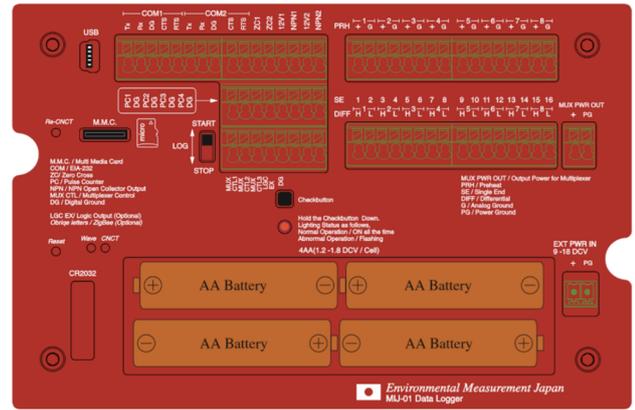


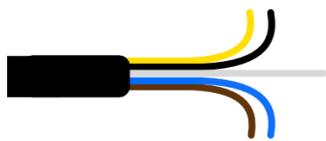
# Yara+MIJ-01 Differential配線



Yara Cable adapter

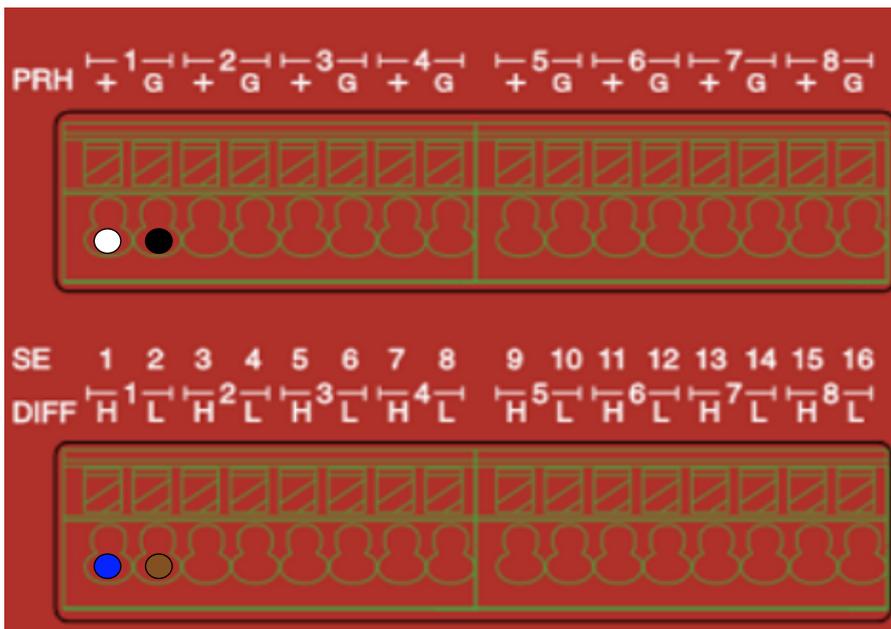


MIJ-01



	シールド(銅)	MIJ-01では使用しない
	黒	GND(グラウンド)
	白	PRH(プレヒート)
	青	シグナル +
	茶	シグナル -

## Yara+MIJ-01 Differentialで配線

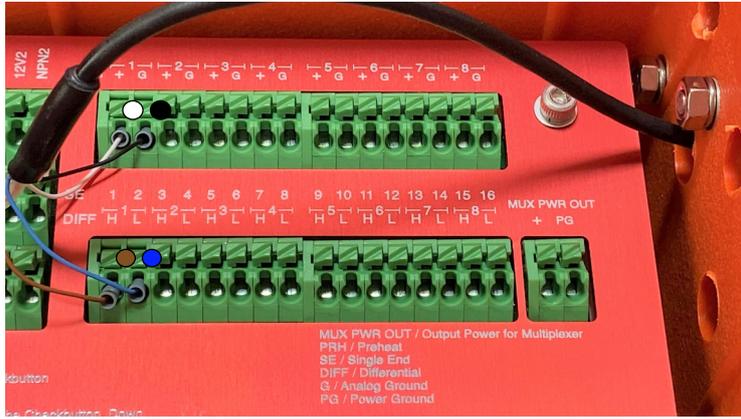


ケーブル色	接続箇所
	PRH +
	PRH G
	DIFF H
	DIFF L



日本環境計測株式会社  
 〒811-0215  
 福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号  
 TEL:092-608-6412  
 FAX:092-985-7844

# 実際の配線配線



センサー1本の場合

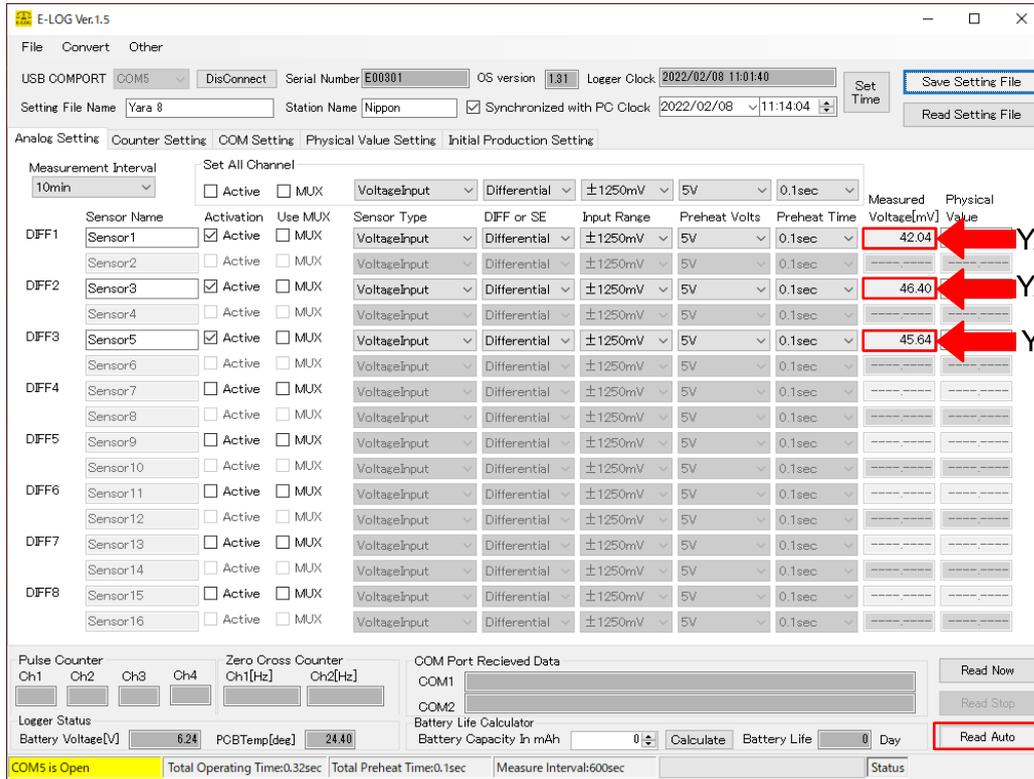


センサー3本の場合

## MIJ-01+ 防水ケース



## ファイル設定



← YARA センサー1のOFFSET値

← YARA センサー2のOFFSET値

← YARA センサー3のOFFSET値

1.

センサーをDifferentialで接続して下さい。Yara膨圧センサー又はMIJ-01のページから設定ファイル(ファイルYara8)をダウンロードしてファイルを読み込みます。全てのセンサーをケーブルアダプターに取り付けてからRead Autoを押してOFFSET値を確認して下さい(この時センサーに何も挟まないでください)。

設定ファイル詳細:インターバル10分、接続方法Differential、Preheat V 5V、Preheat Time 0.1sec



日本環境計測株式会社

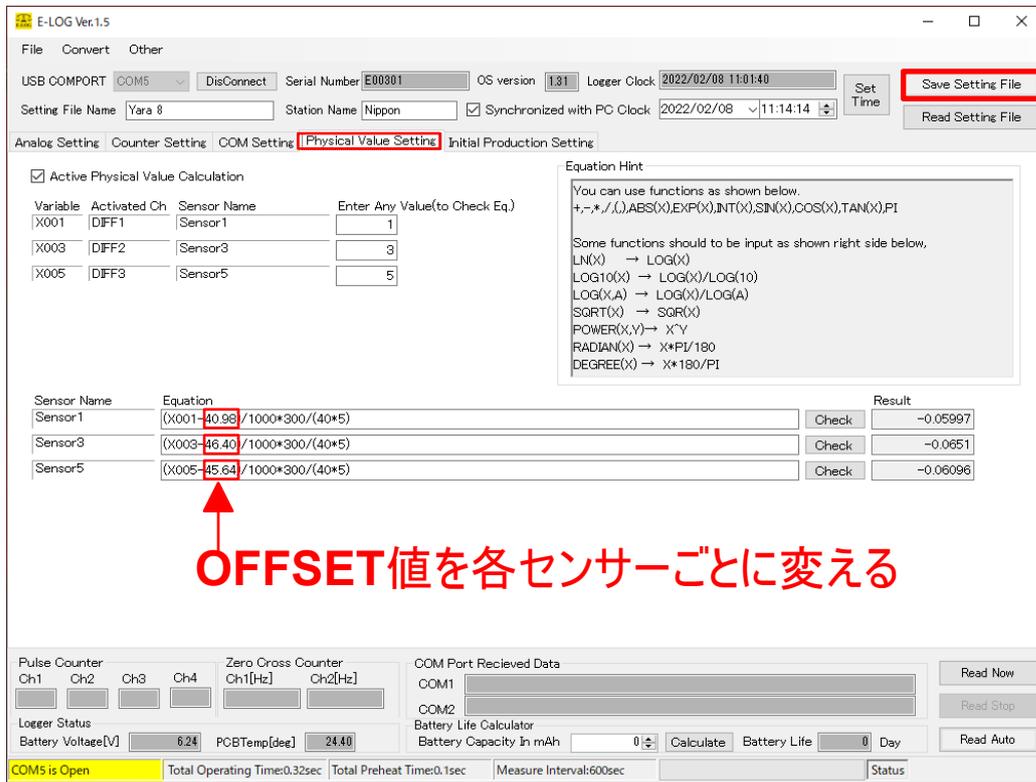
〒811-0215

福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号

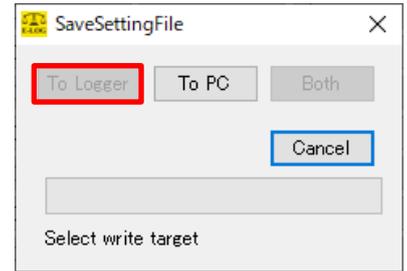
TEL:092-608-6412

FAX:092-985-7844

# ファイル設定



**OFFSET値を各センサーごとに変える**

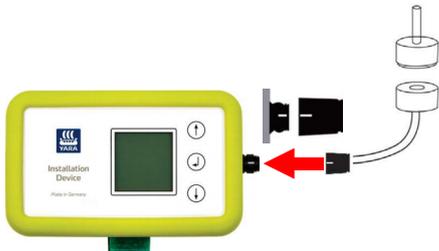


2.

ユーザーが忘れがちなのがPhysical Value Settingで各センサーのOFFSET値を入力することです。入力完了後に設定ファイルを右上のSave Setting Fileボタンを押してBothを選択してロガーとデスクトップに設定内容を保存をして下さい。

## センサーの設置確認

ファイル設定等が終わったらInstallation Deviceでセンサーの設置が正しく出来ているかの確認を忘れずに計測を開始して下さい。詳しくはマニュアルをご覧ください。



1. Water SensorとInstallation Deviceを繋げます。繋げるときにコネクター雄雌の線を合わせて繋げます。



**Success**  
Please connect the Yara Water-Sensor to Transmitter

ディスプレイ: 適切に挟めたとき

3. 適切に葉を挟むと上記の様に表示が変わります。この状態が計測開始可能という事になります。マグネットの磁力はかなり強いので、葉を傷つけたりしないようにゆっくり丁寧に挟んでください。Installation DeviceからWater Sensorを外します。



Strat by placing a leaf between the magnets.  
too high Reclamp  
too low Reclamp  
Press ↓ for help

ディスプレイ: 適切に葉を挟めていない時

2. センサーを繋げたら、ディスプレイには上記が表示されます。Reclampは挟み直しを意味します。



日本環境計測株式会社  
〒811-0215  
福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号  
TEL:092-608-6412  
FAX:092-985-7844